

## 令和5年10月定例教育委員会

### ○ 開催概要

開催日時	令和5年10月26日（木）13時00分～15時4分		
開催場所	県庁22階 教育委員室		
出席者 （委員等）	教育長	森 作 宜 民	
	委員	中 田 俊 之	
	委員	市 原 健 一	
	委員	中 庭 陽 子	
	委員	富 田 敬 子	
	委員	幡 谷 史 朗	
	※欠席：庄司委員		
（事務局職員）	総務企画部長	鷹 羽 伸 一	
	学校教育部長	柳 橋 常 喜	
	総務課長	内 桶 博 仁	
	教育企画室長	永 塚 広 志	
	財務課長	山 本 晃 裕	
	生涯学習課長	中 村 珠 美	
	文化課長	宮 崎 薫 昭	
	教育改革課長	阿 部 将 裕	
	義務教育課長	若 松 裕 一	
	高校教育課長	庄 司 一 裕	
	特別支援教育課長	戸 祭 勝 典	
	保健体育課長	清 水 秀 一	

### ○ 議 案

議 題	案 件 名	担 当 課	公開・ 非公開の別
1 専決報告			
専決第7号	代理人の選任について	高校教育課	非公開
2 議案			
第20号議案	茨城県県立高等学校学則の一部を改正する規則について	高校教育課	公 開
第21号議案	損害賠償請求事件に係る和解についての議案に対する意見について	高校教育課	非公開
第22号議案	令和6年度定期人事異動方針について	総・改・義・高・特	非公開
第23号議案	教職員の人事について	教育改革課	非公開
第24号議案	教職員の人事について	教育改革課	非公開
3 協議			
1	令和5年度（令和4年度対象）教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について	総 務 課	非公開

※非公開の議案等については、会議録は公開されません。

## ○ 会議録

### 1 開会

教育長による開会の宣言後、非公開審議項目について提案し、各委員から了承された。

### 2 議事

#### (1) 公開審議

発言者	発言内容
<b>【第20号議案】</b> <b>茨城県県立高等学校学則の一部を改正する規則について</b>	
高校教育課長	資料①に基づき説明 (主な質疑・意見等)
市原委員	募集始まらないとわかんないと思うのですけれども、かねてからつくば市内に新しい県立高校を作りたいという要望がずっと出ているわけですよね。私は今、中学校の卒業生が減っている中で、やっぱり一部の市町村だけに作るというのは、非常に県としては厳しいと思うのですが、入学生が募集定員をオーバーしている高校はどのぐらいあるのですか。
高校教育課	正確な数字は手元にデータがなくて出ないのですが、6割程度は定員割れをしている状況が現状ありますので、4割程度の学校は募集が埋まっている状況でございます。
市原委員	自治体単位で募集定員が1倍を超えているような自治体はどれくらいあるのですか。
高校教育課	自治体の中に複数校ある市町村も当然ありまして、その場合はその学校の中で定員を割れている学校もあれば埋まっている学校もあるという状況もございます。 なので、単純にどの市町村で1倍を超えている市町村があるかというのはカウントをしたことがなくて数字はお示しできません。
市原委員	では、つくば市以外の他の自治体で、新しく高校を作りたいというような要望が大々的ではなくても、そういう要望があるところはあるのですか。
高校教育課	新校の設置という要望でいえば、つくば市以外では、特に現在受けているものはありません。例えば、今回開校したIT未来高校みたいな情報に特化したような学科が欲しいよねといった意見をもらうことはあるのですが、完全に新校を作ってくれという意味での要望としてはありません。
市原委員	何度もお話させていただいて恐縮ですけども、つくば市の場合は非常に特殊な状況があって、なかなかそれを県の高校教育課だけで解消するのは非常に難しいと思います。 今回もつくばサイエンス高校に改編した結果、店員の30%程度しか生徒が集まらなかった。それから筑波高校自体も非常に定員割れがひどかったにもかかわらず、こういう状況が起こっているわけですよね。これはつくば市だけの問題かもしれないけれども、やっぱりこの問題をずっとこのままお茶を濁した状態のままでもいいのかという気はするのですよね。

	<p>何らか、例えば、牛久栄進高校に1クラス増やして、それから筑波高校の学校を改編しましたが、次の募集でこの状況にあまり改善が見られなかった場合には、地域住民の要望がますます強くなっていくのではないかなという気がするので、その時のことももうちょっと早めに考えていただきたいと思うのですが、いかがですか。</p>
高校教育課長	<p>何度もご説明しているところなのですが、つくばサイエンス高校の定員が埋まらなかった原因につきましては、やはり初めてサイエンス専科高校を作りまして、その中で受験がどのぐらい難しい学校なのかというのが見えなかったこと。また、実際去年の段階ですと、十分な施設がまだ完成していなかったということがございました。あとは、やはり一つの高校を作りまして、進学実績がまだ見えていない状況だということでもあります。</p> <p>我々にしてみれば信念を持って、この学校の良さを本当に伝えていく。出口が見えてないところにつきましては、今お預かりした生徒達をとにかくしっかり教育していくということに注力して進めていきたいと考えております。</p>
市原委員	<p>先日、つくばサイエンス高校に視察に伺ったのですが、非常に高額な機械が多数入っていたのですよね。中には1億円近いような機械が入っていて、予想以上に整備に県は力を入れているなあと本当に感心させられたのですが、それが多分周りに伝わっていないのではないかなと思うのですよ。</p> <p>それともう一つは、校舎はほとんど昔のままですよね。あれだとやっぱり新しくなったというイメージが湧かないような気がするので、せっかくあれだけの機械を整備してそれなりの体制で臨まれているので、もうちょっとそれを周りに伝えるようにしていただくと違うと思うのです。よろしくお願ひします。</p>
高校教育課長	<p>今年は生徒だけではなくて中学校の先生にも学校に来ていただいて、良さをを見ていただいております。引き続き応援していただければと思います。</p>
中田委員	<p>つくばサイエンス高校の話が出たので、私からもお伺ひします。</p> <p>来年度の2学年は200人に定員が減ることなのですが、そもそも、現在の1年生は80数人だと思うのですが、それを200人と置く理由って何かあるのですか。編入で入れたりする予定があるということですか。</p>
高校教育課	<p>高校につきましては、生徒定員に基づいて教職員数の配置が決定するような状況になっております。</p> <p>今回、つくばサイエンス高校は生徒数88人でスタートしたわけなので、本来はその数字に合わせていくということも可能ではあるのですが、そうした新校で行っていくカリキュラム、特に、つくばサイエンス高校は2年生から4つの領域に分かれていくという状況がありますので、その4つの領域をしっかりと担保して、入った生徒を育てていくためには、ある程度の教員数を確保する必要がありますので、今回はそういったところに配慮いたしまして、単純に数字に合わせた学級減ではなくて、200人という数字の定員を置いて、ある程度の体制を確保していきたいと考えています。</p>

中 田 委 員	<p>教員の確保のためなのですね。</p> <p>私もつくばサイエンス高を視察してきたのですが、もう一つ質問させていただきたいのですが、今回非常に定員割れした中で、来年度の募集人数の減というのは考えてはいないのでしょうか。</p>
高校教育課長	<p>先ほど申し上げましたように、まだ駆け出しの学校でございます。</p> <p>つくば市の増えている中学生の受け皿にも当然ならなければならないところでもありますので、このまま240人で進めたいと考えているところです。</p>
中 田 委 員	これは来年の受験者数が何人であろうと変えないのですか。
高校教育課長	240人でいきたいと思っております。
中 田 委 員	今年と同じような人数ですと大分イメージ的には悪いですよ。
市 原 委 員	一回減らしてみたらいいのではないですか。
中 田 委 員	検討の余地はあるのではないかなと思います。
高校教育課長	<p>先ほど説明がありましたとおり、魅力ある取り組みを進めていくためには、学校を小さくしてしまうと教職員も少なくなってしまうところがございます。</p> <p>我々としては、まず当分の間はこれでしっかりアピールしていきたいと考えています。</p>
中 田 委 員	ぜひ受験者数を増やす努力をお願いいたします。
市 原 委 員	今の話で、子どもたちの数が少なくても募集定員が240人だと、240名分の教職員の方が配置されるのですか。次の年に減らされたりはしないのですか。
高校教育課	正直、そのための進級時の学級減、今回の学則の改正でして、1年の時には当然入試の状況がわからないままスタートしますので、定員は変えずにそのまま置くのですが、当然2年生に上がる段階でしっかりと教員数を現状に合った形に配置するために、進級時に定員を減らし、学則を改正するという作業を毎年行っている状況です。
市 原 委 員	そうすると、手厚く指導者を確保するためには、要するに定員割れしても、定員を多くしておいた方がいいということですか。
高校教育課	他県においては、そういったやり方を行っている県もあるのですが、本県については、それでは行政コストの問題も出てくる部分なので、そこはしっかりと現状に合わせた形に縮小していくというのが基本的なところでございます。
市 原 委 員	<p>じゃあ、教員の数は減るのですよね。</p> <p>募集定員ではなくて、実際に集まった生徒が少なければ、定員割れしていれば、生徒数に合わせて先生の方も減らされるのですよね。</p>
高校教育課長	<p>進級時に学級減をすればその分は減ります。</p> <p>ただ、進級時学級減といいますのは、その学年が卒業すればまだ募集定員は元のままになりますので、教員数も元に戻るような形にはなりません。</p>
市 原 委 員	来年、募集定員まで集まらなければ、先生の数も減るわけですよ。
高校教育課	その次の年に同じように進級時学級減を行っていく形にはなりますので、段階的に減っていくという状況でございます。
高校教育課長	そうですね。最初はキープしているというところですが。

中庭委員	<p>引き続き、つくばサイエンス高校について質問させていただきます。</p> <p>私も学校を視察して参りまして、話の中で色々な課題が見えてきたところなのですが、まず生徒が集まるようにしなきゃならないというのが大事ですよ、定員がある以上。</p> <p>しかしながら、広報とかが従来どおり教育委員会を回っていますとか、中学校に説明に行っていますというような話が多かったので、高校教育課としては広報について、何か抜本的な方法など学校に対して助言することはあるのですか。</p>
高校教育課長	<p>中学校の生徒に対しまして、オンラインを通じて様々な研修みたいなものを行ったり、あと先ほども申し上げましたけれども、やはり学校の中に研究者とか高度技術者、起業家のような方を呼んで、とにかくこの学校はこういう取り組みをするんだということをしっかり打ち上げていくところは、我々も手を貸していきたいと考えてございます。</p>
学校教育部長	<p>私の方で一点補足させていただきます。</p> <p>広報活動については、高校教育課と学校の方で、つくば市周辺も含めた市町村教育委員会の訪問はやっています。また、ホームページ等でも積極的に広報しています。</p> <p>プラスで新たな方法として、来年度からは4つの領域に分かれますので、情報とかロボットとか建築とかの4領域の専門家をお招きして出前講座を学校でやるところに、つくば市周辺の中学校の先生にも案内を出して、積極的に施設、設備を見てもらいながら、最先端の授業を展開していく学校だというのをアピールできるような機会を高校教育課と学校の方で準備をしていますので、しっかりと広報活動を展開していく予定です。</p>
中庭委員	<p>もう一点だけ、申し訳ありません。</p> <p>つくばサイエンス高校は、やはり進学できるというところを目指しているわけですよ。しかしながら、ベースは工業高校なのですよね。</p>
学校教育部長	<p>工業に関する学科です。</p>
中庭委員	<p>工業に関する学科ということで、カリキュラムもある程度制限がある中でやっていくものなので、どのようにして進学体制をとっていくのか。どのようにして、どのあたりの学校を目指しているかを、ある程度明らかに示していかないと、ただ進学できます、最先端の授業をやりませ、立派な機材も揃っています、それだけでは不安感は払拭できないのかなと思うのですが、進学できますというところに対しての取り組みは、どのように組み立てているのかお聞かせいただけますか。</p>
高校教育課長	<p>大学の入試に関しましては、我々が受けたような学力だけではなく、探究活動等の発表を評価する入試もございます。</p> <p>ぜひ子ども達の探究活動、あるいは研究活動が大学入試の際に生かせるように、中庭委員がおっしゃるように、具体的に我々も見せていくことで理解が得られるかなと思っております。</p> <p>また、先ほどのご質問の補足ですけども、我々の方でも入学した生徒に対して、授業のアンケートを取っております。満足度は、非常に高い結果になっておりますので、中学生、あるいは保護者に向けてSNS等による発信を学校とも一緒に取り組んでいるところでございます。</p>
中庭委員	<p>安心感を持って入学してもらえるように、ぜひ進学という点で、大学</p>

	入試もこんなに変わっていますから、つくばサイエンス高校のこういう活動が大学入試で評価されますよみたいな具体的などころまで示していないと、保護者の方の不安があって、入学してくれないのかなという印象がありますので、よろしくお願いします。
富田委員	<p>中庭委員のご質問に関連して進学のことなのですが、大学入試の科目が大きく変わり、工業高校が有利になるのは情報という科目が入試の選択科目に、私の勤務する常磐大学も含めて多くの大学が設けるようになります。</p> <p>そういうところで、工業高校出身の学生さんたちが高得点を得ることができれば、大学への道がより開けていくのではないかと考えています。大学側も高大連携のアプローチが必要ですが、ぜひ工業高校側からも大学と綿密に連絡、連携を取って、専門的に学ぶ科目が不利にならず、むしろ有利になるように密接なコミュニケーションが必要かなと思います。</p>
高校教育課長	ぜひよろしくお願いいたします。
幡谷委員	<p>私は牛久栄進高校についてご質問をさせていただきたいと思います。生徒数が1,000人というのは、ものすごい生徒数ですよ。先ほどから、生徒の皆さんに寄り添うということではありますが、圧倒的に数が多い中で、特に牛久栄進高校に対して、何か行政の方から、様々な支援とか、仕組みで提案とか、そういうものはお考えになっていらっしゃるのですか。</p>
高校教育課長	<p>昨日校長先生がお見えになりまして、色々なやり取りをさせていただきました。まだ生煮えの部分ですので、申し上げられることも限られるのですが、学校の困りごとを色々ご要望いただいております。</p> <p>例えば、今、悩み多い生徒も多く、学校規模が大きくなりますと保健室の方が心配だとか、色々なお話もいただいておりますので、施設の充実ももちろんですが、学校の中のことについてもこの後しっかり詰めていきたいと考えています。</p>
幡谷委員	<p>自転車で通学している生徒たちも多いし、結構運動部も盛んにおやりになっているし、進学実績もグングン伸びていらっしゃるという非常に成長している学校だからこその悩みもたくさんおありになるのではないかなと思いますので、ぜひ寄り添ったご支援をして差し上げていただきたいと思います。ドンドンと募集定員が減っているところで、唯一ということなのでお願いします。</p>
審議結果	承認

## (2) 非公開審議

発言者	発言内容
<b>【専決第7号】</b>	
代理人の選任について	
高校教育課長	資料（非公開）に基づき説明
(主な質疑・意見等)	
(非公開審議の審議内容及び資料は公開されません。)	
審議結果	承認

発 言 者	発 言 内 容
<b>【第 21 号議案】</b>	
損害賠償請求事件に係る和解についての議案に対する意見について	
高 校 教 育 課 長	資料（非公開）に基づき説明
（主な質疑・意見等）	
（非公開審議の審議内容及び資料は公開されません。）	
審 議 結 果	可 決

発 言 者	発 言 内 容
<b>【第 22 号議案】</b>	
令和 6 年度定期人事異動方針について	
総 務 課 長	資料（非公開）に基づき説明
（主な質疑・意見等）	
（非公開審議の審議内容及び資料は公開されません。）	
審 議 結 果	可 決

発 言 者	発 言 内 容
<b>【第 23 号議案】</b>	
教職員の人事について	
教 育 改 革 課 長	資料（非公開）に基づき説明
（主な質疑・意見等）	
（非公開審議の審議内容及び資料は公開されません。）	
審 議 結 果	可 決

発 言 者	発 言 内 容
<b>【第 24 号議案】</b>	
教職員の人事について	
教 育 改 革 課 長	資料（非公開）に基づき説明
（主な質疑・意見等）	
（非公開審議の審議内容及び資料は公開されません。）	
審 議 結 果	可 決

発 言 者	発 言 内 容
<b>【協議 1】</b>	
令和 5 年度（令和 4 年度対象）教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について	
総 務 課 長	資料（非公開）に基づき説明
（主な質疑・意見等）	
（非公開審議の審議内容及び資料は公開されません。）	

### 3 閉 会

教育長が閉会を宣言した。